

# 石油製品の価格動向について

平成18年8月14日  
生活環境部  
総務企画グループ

## 1 石油製品の価格動向調査の結果

県内の石油製品4品目について、8月3～9日に価格動向調査を実施しましたが、その結果については以下のとおりです（非定店調査）。

（単位：円、消費税込み）

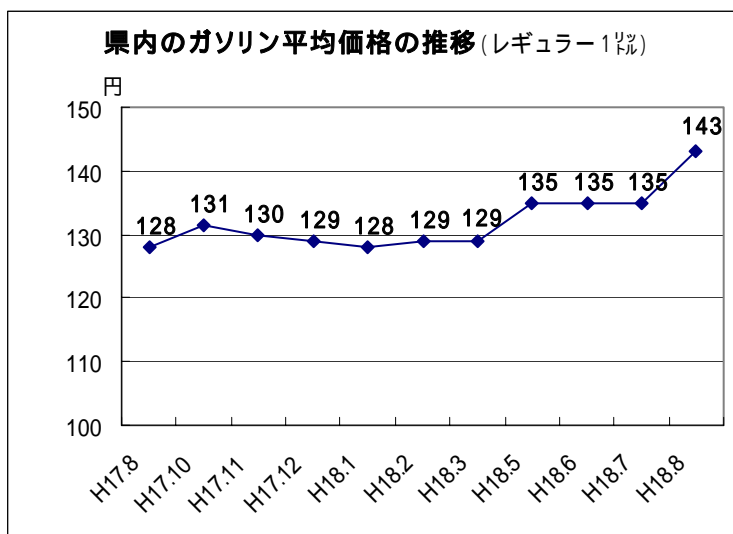
品目名	規格・容量	店舗形態	前月調査の 平均価格	8月調査の 平均価格	対前月比 (%)
ガソリン	レギュラー1ℓ、店頭現金売り	一般店舗	135	143	5.9
		セルフ	134	141	5.2
軽油	個人消費向け1ℓ、店頭現金売り	一般店舗	114	120	5.3
		セルフ	111	118	6.3
灯油	店頭価格、18ℓ	一般店舗	1,370	1,459	6.5
		セルフ	1,335	1,372	2.8
	配達価格、18ℓ	一般店舗	1,492	1,591	6.6
LPガス	一般家庭用、10m <sup>3</sup>	一般店舗	6,657	6,733	1.1

7月の調査結果と比較すると、原油価格の更なる高騰や、石油元売会社の8月からの卸売価格引き上げなどを受けて、ガソリン、軽油、灯油は大幅に上昇し、LPガスも依然高水準で推移している。今後も、原油価格が上昇するおそれがあり、引き続き石油製品の価格の推移を注視していく必要がある。

## 2 県内の石油製品価格の推移

### (1) ガソリン価格

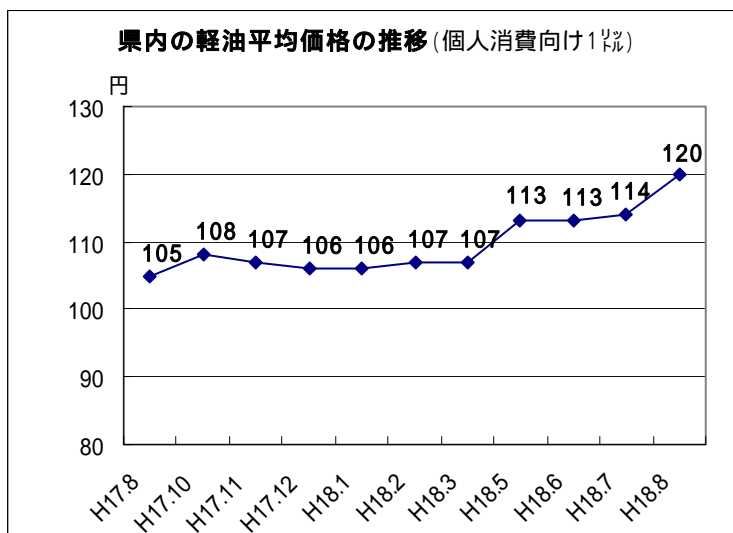
一般店舗価格



7月調査結果と比較すると、原油価格の更なる高騰や、石油元売会社の8月からの卸売価格引き上げなどを受けて、8円上昇した。今後も、原油価格の上昇が見込まれることから、引き続き価格の推移を注視していく必要がある。

### (2) 軽油価格

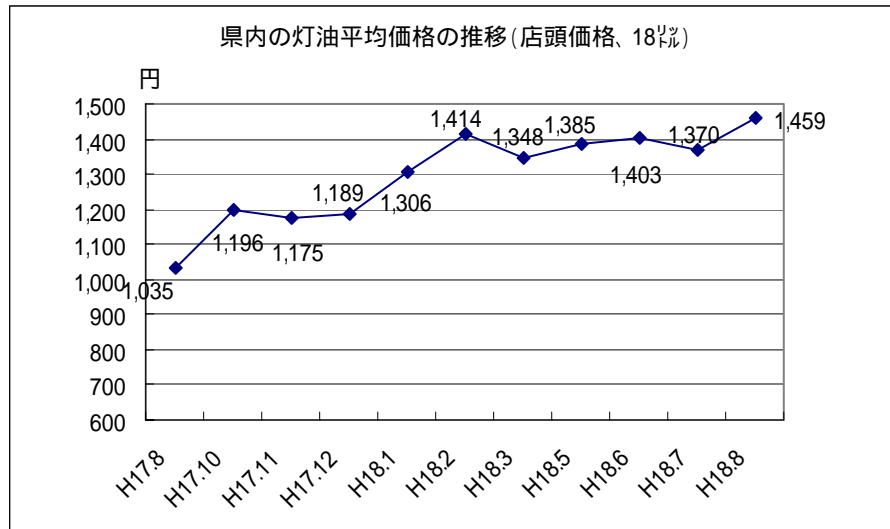
一般店舗価格



7月調査結果と比較すると、原油価格の更なる高騰や、石油元売会社の8月からの卸売価格引き上げなどを受けて、6円上昇した。今後も、原油価格の上昇が見込まれることから、引き続き価格の推移を注視していく必要がある。

### (3) 灯油価格

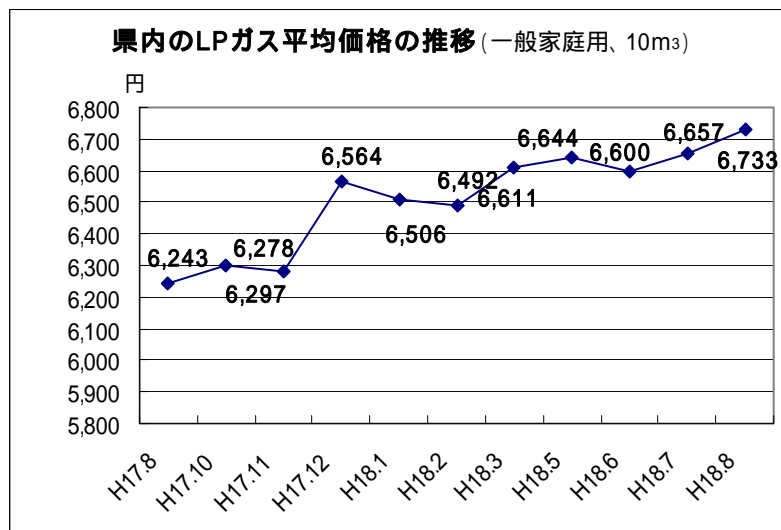
一般店舗価格



前回調査の時点では一時的に値を下げていたが、再び大幅な値上がりを見せている。今後も、原油価格の上昇が見込まれ、引き続き価格の推移を注視していく必要がある。

### (4) LPガス価格

一般店舗価格



8月は6,733円と、7月調査結果を更に上回って価格が上昇し、昨年12月以降、高水準での推移が続いている。今後も原油価格等の上昇が見込まれることや、日本にとって最大のLPガス供給国であるサウジアラビアの国営石油会社の船積み価格が依然として高水準で推移していることなどから、引き続き価格の推移を注視していく必要がある。